SOFTOPIA JAPAN

AI Business Challenge Day

とき
2017
5/24 水
18:30 ▶ 21:00

ところ
岐阜市
文化産業交流センター
じゅうろくプラザ
小会議室2

第2回 機械学習実践勉強会×さくらクラブ岐阜

機械学習に必要な計算リソースとして活用できるクラウドサービスの一つ、さくらインターネット株式会社の「高火力コンピューティング」の概要・活用事例を紹介します。

参加費無料 定員30名
詳細・参加お申し込みはこちら
https://www.softopia.or.jp/abcd20170524

18：30 「さくらで始める機械学習のための計算資源」

計算資源の運用は本来の業務ではなく、本来なら本業の取り組みに集中したいところです。本セッションでは、最小限の手間で、最新 GPU を搭載した機械学習用サーバを迅速かつ安価に確保できる「高火力コンピューティング」をご紹介します。

さくらインターネット株式会社　エヴァンジェリスト
寺尾 英作 氏

サーバ運営を15年、2000年頃からコミュニティ活動としてRentalServer.orgを主宰し、イベント等を多数企画。ホスティング会社の事業責任者やテクニカルサポートの責任者等を歴任し、2016年1月から、さくらインターネットのエバンジェリストとして勤務。

18：50 「TensorFlow で超解像」

超解像（Super Resolution）とは、拡大や不可逆圧縮などで劣化した画像を、元の画質を維持したまま解像度を高めることを言います。Google の機械知能フレームワーク TensorFlow で超解像ネットワークの学習と評価をする取り組みの中で気づいた試行錯誤の難しさと、計算資源の確保の重要性について紹介します。

有限会社シーリス　代表
有山 圭二 氏

大阪のソフトウェア開発会社「有限会社シーリス」の代表。アプリケーションの受託開発や、Androidに関するコンサルティング業務の傍ら、技術系月刊誌への記事執筆。最近は趣味で機械学習に取り組んでいる。

19：50 「名人を倒す将棋プログラムの存在と社会の変化」

将棋プログラム「Ponanza」は、高火力コンピューティングを活用した強化学習に成功し、名人を倒すレベルに到達しました。そのプログラム「Ponanza」を作者自らその全容を解説します。そして、人間を超えるようなレベルのプログラムが誕生した時の将棋の世界の全容を紹介します。

愛知学院大学　特任准教授
山本 一成 氏

山下 晃 氏と共に将棋AI「Ponanza(ポナンザ)」を開発。2015年および2016年の世界コンピュータ将棋選手権および電王戦で優勝、史上初めてプロ棋士に勝利。愛知学院大学特任准教授、東京大学先端研客員研究員、HEROZ(株)リードエンジニア。

お問い合わせ
公益財団法人ソフトピアジャパン
新サービス創出支援室
〒503-8569　岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7
TEL：0584-77-1166
E-mail：seminar@softopia.or.jp

交通のご案内

じゅうろくプラザ併設駐車場のご案内

機械式立体駐車場　58台収容可能

収容可能な車両サイズ

車長／5.0m　車幅／1.85m　車高／2.0m　車重／2.3t以下

※当駐車場は機械による地下格納式の為、入出庫に多少の時間がかかります。あらかじめご了承ください。

営業時間のご案内

8:00〜21:30（定休日／12月29日〜1月3日）

料金のご案内

〜8時間	30分／150円
8〜13時間30分	2,400円
13時間30分〜	2,400円に30分150円を加算

※料金精算券も事前にお買い求めいただけます。　1枚（1時間）300円（当駐車場のみ利用可）

お問い合わせ先　じゅうろくプラザ　TEL. 058-262-0150　FAX. 058-262-0151